



# AMX-30 ななこ織りのハンドバッグ

デザイナー / ゆさあきこ

●使用織り機…オリヴィエ〈織美絵〉

●使用糸

使用糸 (リッチモア手あみ糸)	色番	色	オリヴィエ〈織美絵〉 使用量
フラックスK	No.601	㉓(オフホワイト)	3.7玉
	No.611	㉔(ラベンダー)	2玉
エコアンダリヤ	No.32	㉕(薄ピンク)	0.1玉
	No.98	㉖(オレンジ)	0.1玉
	No.11	㉗(イエロー)	0.1玉

●使用ヘドル…30羽 (30本/10cm)

●使用針…かぎ針4/0号

●付属品…ボタン(直径25mm)2個、裏布47×34cm、接着芯59×33cm、  
籐ハンドル(ナチュラル/H210-110-1)1組

●ヨコ糸密度…30段/10cm (フラックスK部分)

●織り上がり寸法…長さ58cm、幅33cm

●作り方

1 タテ糸を配色どおり張る。

タテ糸の本数…㉓72本×2本どり、㉔30本×2本どり

ヘドル通り幅…約34cm

タテ糸の長さ…106cm

## 〈タテ糸配色〉



表記の寸法は織り上がり寸法です。

織っている最中は、糸が引っ張られた状態です。  
織り機からはずすと約10%織り地が縮みます。  
織るときは縮み分を考慮し、  
打ち込みの力加減と織る長さを調整しましょう。  
※縮み分は糸の種類や模様によって変わります。

## 〈★部分の織り方〉

ヨコ糸は㉓は2本どり、㉔㉕㉖は1本どりでななこ織りする。

㉔㉕㉖で中央のタテ糸19本部分のみを2本ずつ交互にとばして織る。(右端のみ3本とばす)

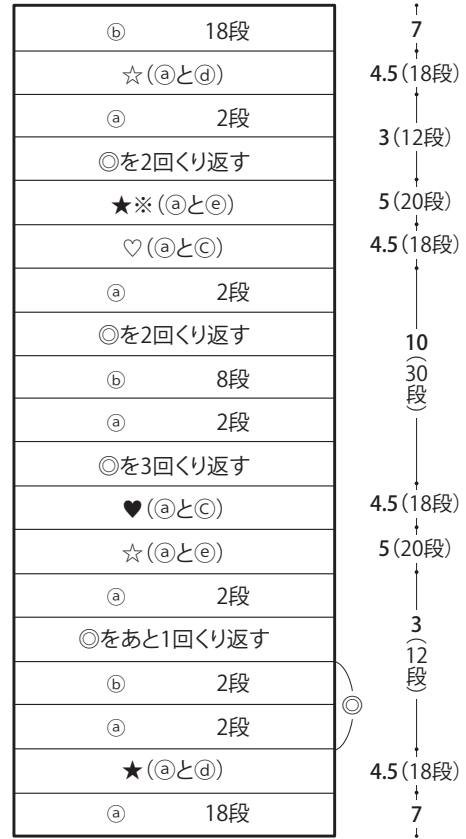
2段織ったら㉓でその逆の2、3本を拾って2段織る。

☆部分は同じ要領で、左端を3本とばして織る。

★※部分は、㉓から織り始める。

2 ヨコ糸は配色どおり織る。

## 〈ヨコ糸配色〉 ※★、☆、♡、♥…ななこ織り



## 〈ボタンループ、くるみボタンの作り方〉

かぎ針4/0号を使用し、㉔2本どりで編む。

くるみボタンは2個つくる。

### ボタンループ

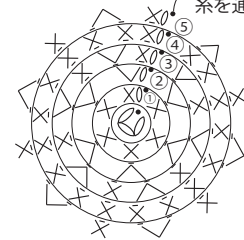


約20cm(鎖55目)作る

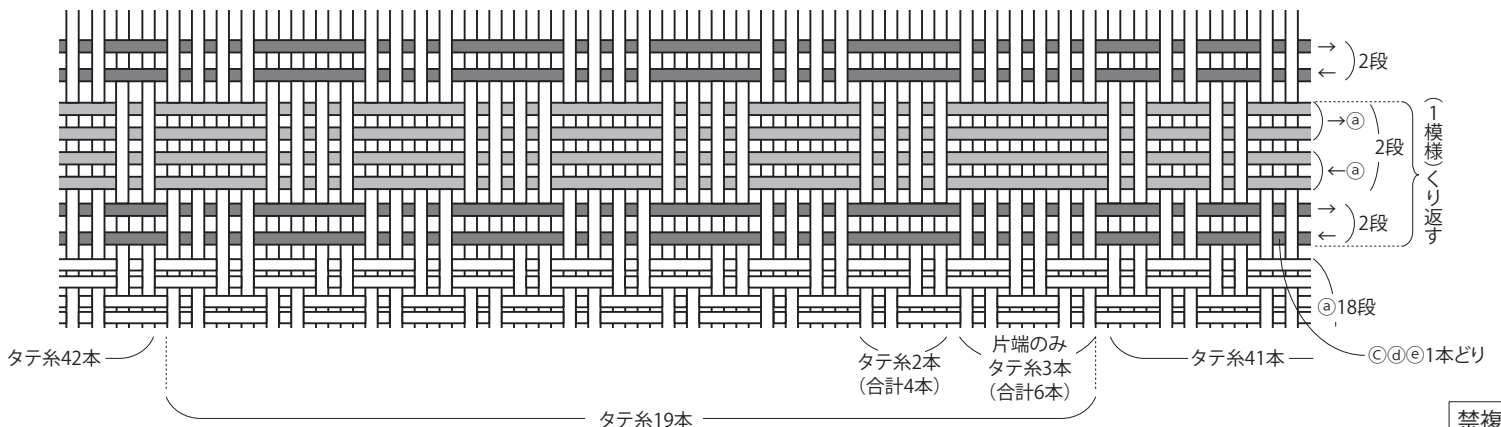
最後の段の頭目に  
糸を通してしぼる

### くるみボタン

編んでいる途中に  
編地の中に  
ボタンを入れる。

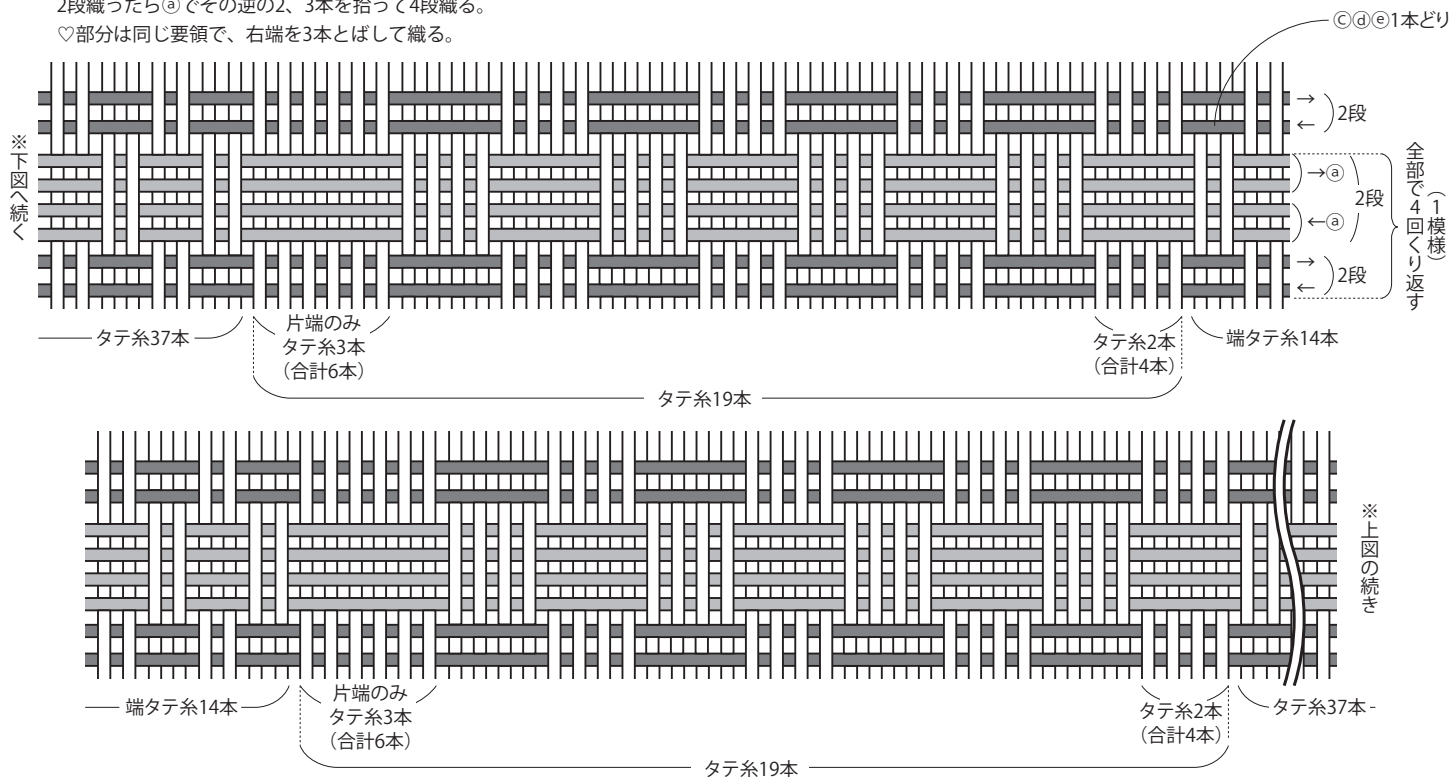


- = 引き抜き編み
- × = 細編みのすじ編み  
(頭目の向こう側  
半目を拾う)
- ∨ = 細編みのすじ編み  
2目編み入れる
- △ = 細編みのすじ編み  
2目1度



〈♥部分の織り方〉

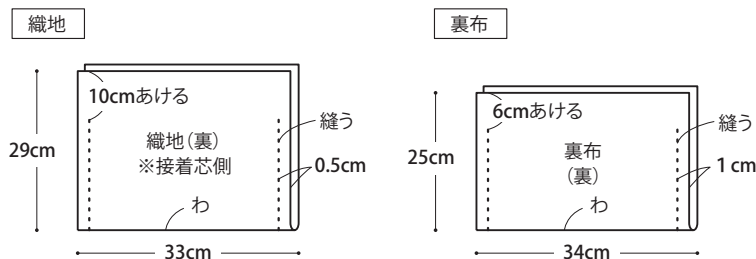
ヨコ糸は②は2本どり、③④⑤は1本どりで織る。  
 ③④⑤で左右の19本分のみを2本ずつ交互にとばして織る。(左端のみ3本とばす)  
 2段織ったら②でその逆の2、3本を拾って4段織る。  
 ♥部分は同じ要領で、右端を3本とばして織る。



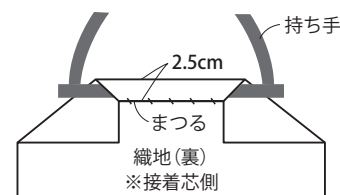
3 織地裏に接着芯を貼る。織端にジグザグミシンをかけ、フサを短く切る。

4 仕立てる。

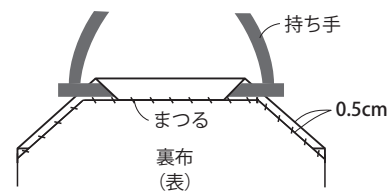
① 織地、裏布の脇を縫う。



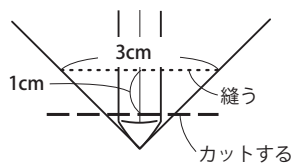
④ 持ち手をはさんで織地を内側に折り返し、表にひびかないようにまつる。



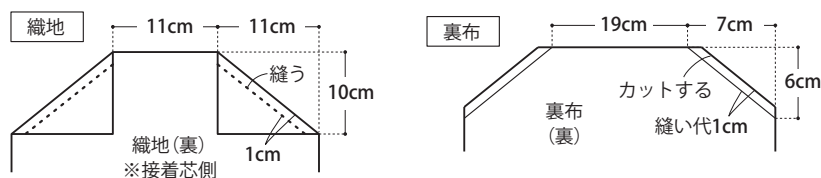
⑤ 織地と裏地を重ねて口部分をまつりつける。表にひびかないようにまつる。



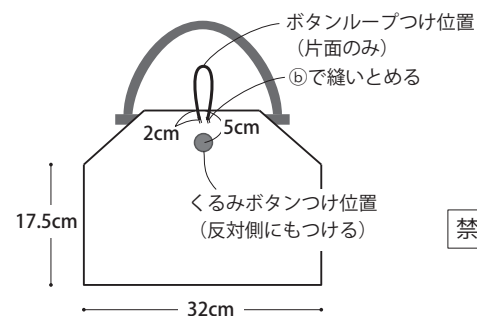
② 底にマチをつくる。余分はカットする。(織地、裏布共通)



③ 織地のあけ口の角を内側に折り返して縫う。裏布はあけ口の角をカットする。



5 くるみボタンとボタンループをつくり、バッグ中央につける。(作り方は1ページめ参照)



禁複写